

令和4年度 小施策評価シート

作成日	令和4年4月28日				作成課	上下水道工務課	作成者	川畑 仁
小施策	04	－	08	－	01	浄水場や水質の管理		

1. 小施策の位置づけ<Plan>

都市将来像	未来をひらく にぎわいとやすらぎのコミュニティ都市							
政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり						
大施策	08	安全で安心な水道水の安定供給					—	
めざそう値	—							
	設定時	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	—	—	—	—	—			
現状と課題	浄水場の適切な運転管理により水道水の安定供給に努めていますが、今後も原水の水質状況の変化に応じた適切な運転管理を行うとともに、浄水施設の老朽化に対応する維持管理を推進する必要があります。 また、水質については水道法などに定められている検査項目などの水質基準を遵守することにより、安全かつ安心な水道水の安定供給に努める必要があります。							
大施策の基本目標	浄水場施設の保守点検、維持管理を実施するとともに、水質検査については水道法などに義務付けられた検査項目のほか、本市の水源の特性を踏まえた独自の検査項目を計画的に検査して水質管理を行います。 また、災害や事故などの水質悪化の原因となるさまざまな危害を想定し、その対応方法を確立することで、安全でより良質な水道水の安定供給に努めます。							
小施策	01	浄水場や水質の管理						
小施策の基本目標	浄水場施設の適正な維持管理を行いながら、水源地から浄水施設内を経て、給水栓に至るまでの水質管理に努めます。							

2-1. 小施策を構成する事務事業<Do>（詳細は別紙3参照）

事業1	浄水施設維持管理事業	事業13	
事業2	浄水場運転管理等委託事業	事業14	
事業3	水質管理事業	事業15	
事業4	その他（取水・配水量等の記録 等）	事業16	
事業5		事業17	
事業6		事業18	
事業7		事業19	
事業8		事業20	
事業9		事業21	
事業10		事業22	
事業11		事業23	
事業12		事業24	

2-2. 小施策に投入する業務量と事業費<Do>

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量（正規）		1,489時間	2,547時間
	業務量（会計）		0時間	832時間
	業務量合計		1,489時間	3,379時間
		令和2年度実績（決算）	令和3年度見込（決算見込）	令和4年度計画（予算）
カネ	事業費	941,584千円	948,293千円	975,675千円

一般財源	940,209千円	946,920千円	974,301千円
特定財源	1,375千円	1,373千円	1,374千円

3. 小施策における客観的成果（主な指標）<Check>

指標名		単位	目標値	上段: 目標値 下段: 達成値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
水質事故件数		件	0	0	0	0	0	0
				0	0	0		
—		—	—					
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		適切な管理により水質事故は発生していない。						
主な関連事務事業								

4. 小施策の展開<Action>

過去の施策マネジメント 診断結果 （小施策への診断）	診断実施年度： 未実施
	未実施
小施策の目標達成に向けた課題（達成に向けて必要なこと）	給水停止につながりかねない施設の故障、災害、事故等や水質悪化の原因となる様々な事態を想定して常に備える必要がある。 また、浄水場運転技術や水質管理技術の継承も必要である。
小施策の目標達成に向けた取組の方向性（上記課題を解決するために実施すること）	日常から施設の適切な維持管理に努めるとともに、給水停止や水質悪化が想定される様々な事態を想定した危機管理マニュアルを策定をする。 また、技術の継承を行なう仕組み作りを検討する。

(空白)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)		小施策		浄水場や水質の管理						作成課	上下水道工務課				
		職員構成		係長	1名	担当	1名	再任用 PM	0名	再任用	0名	会計年度 任用職員	1名	計	3名
事業 番号	事務事業名	上段:総事業費(単位:千円) 下段:特定財源(単位:千円)			事業費、特定財源に関するコメント (主な増減理由等)	業務量(単位:時間)			業務量に関するコメント (主な作業、増減理由等)	備考					
		R2年度決算	R3年度見込	R4年度予算		R2年度実績	R3年度実績	R4年度計画							
計		941,584千円	948,293千円	975,675千円											
		1,375千円	1,373千円	1,374千円			1,489時間	3,379時間							
1	浄水施設維持管理事業	80,881千円	86,186千円	107,373千円											
		1,375千円	1,373千円	1,374千円			946時間	1,965時間							
2	浄水場運転管理等委託事業	150,480千円	150,480千円	150,480千円											
		0千円	0千円	0千円			65時間	618時間							
3	水質管理事業	9,504千円	9,829千円	10,709千円											
		0千円	0千円	0千円			129時間	255時間							
4	その他（取水・配水量等の記録 等）	700,719千円	701,798千円	707,113千円											
		0千円	0千円	0千円			349時間	541時間							
5		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
6		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
7		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
8		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
9		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
10		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
11		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
12		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
13		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							
14		0千円	0千円	0千円											
		0千円	0千円	0千円			0時間	0時間							

(空白)

別紙2__小施策構成事務事業各概要						小施策名		浄水場や水質の管理								
事業番号	事務事業名	事業概要(目標は総合計画の目標年度)														
		事業区分	根拠法令・要綱等	事業の性質	市の実施義務	目的【何のためにこの事務事業を実施するのか】	直接対象【誰(何)を対象にこの事務事業を実施するのか】	対象規模(人数等)	手段【どのような手段でこの事務事業を実施するのか】	期待される成果【左記の手段をとることで、誰にどのような成果がもたらされることを期待するのか】	実施形態【外部委託の状況、補助・助成の状況】		筑紫地区等近隣自治体との比較	本市の水準、順位等	小施策への貢献度【左の成果をあげることにより、小施策の目標達成にどのような影響を与える(ことが期待できる)か】	貢献度
1	浄水施設維持管理事業	経常事業	水道法第5条（施設基準）	自治事務	義務規定	浄水施設を適切に維持管理し水道水を安定供給するために	瓦田浄水場 牛頭浄水場 各配水池（10箇所） 他場外施設 等	99,949人	予防保全定期点検ならびに機器類の突発的な故障などについては迅速な対応により	適切な維持管理を図る。	一部委託			同程度	安全かつ安心な水道水の安定供給につながる。	高（3点）
2	浄水場運転管理等委託事業	経常事業	水道法	自治事務	義務規定	浄水施設の運転管理を適切に行うために	瓦田浄水場 牛頭浄水場 各配水池（10箇所） 他場外施設 等	99,949人	浄水場の運転管理およびそれに付随する業務を民間事業者に委託し、管理状況を監督することで	効率的な運転管理を図る。	一部委託			同程度	水道事業の効率化により、持続可能な水道事業経営の実現につながる。	高（3点）
3	水質管理事業	経常事業	水道法第4条（水質基準）水道法第15条（定期及び臨時の水質検査）水道法第20条（水質検査）	自治事務	義務規定	人の飲用に適する水を確保するとともに安全な水道水を目指すために	給水区域内において	99,949人	水質検査計画に基づく、法定水質検査、その他水質検査、臨時水質検査ならびに検査結果の分析により	水源から給水栓に至る総合的な水質管理を図る。	全部委託			同程度	安全でより良質な水道水の供給につながる。	高（3点）
4	その他（取水・配水量等の記録 等）	経常事業		自治事務	義務規定			99,949人								
5																
6																
7																

別紙2__小施策構成事務事業各概要						小施策名		浄水場や水質の管理					
事業番号	事務事業名	小施策の目標を踏まえた現状と課題					小施策の目標達成に向けた今年度以降の事務事業の方向性			優先順位		備考	
		現時点の成果達成状況		診断実施年度：未実施			今後の方向性	事業費の方向性	業務量の方向性	事務事業の今後の取組の方向性(コメント)	貢献度+進捗度+方向性		優先順位
		達成度	【現時点ではどのような成果がでているか(左記の当初期待される効果及び当初は期待していなかった効果の発現状況)】	過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)									
1	浄水施設維持管理事業	当該年度目標達成(2点)	水道水の安定供給ができています。	未実施	未実施	浄水施設の老朽化	現状のまま継続(3点)	維持	維持	維持管理コストを削減し、持続可能な水道経営の実現に向けて取り組む必要がある。	8	対象外	
2	浄水場運転管理等委託事業	当該年度目標達成(2点)	浄水施設の効率的な運転管理ができています。	未実施	未実施	経験のある職員の減少	現状のまま継続(3点)	維持	維持	より効率的な運転管理となるように業務仕様書の内容を検討する必要がある。	8	対象外	
3	水質管理事業	当該年度目標達成(2点)	安全で良質な水道水の供給ができています。 ※水質悪化による給水の緊急停止措置は発生していない。	未実施	未実施		現状のまま継続(3点)	維持	維持	現在の水質検査を適切に実行していくと共に、万一水質が悪化した際の手順について検討していく。	8	対象外	
4	その他(取水・配水量等の記録等)			未実施	未実施							対象外	
5													
6													
7													

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	浄水場や水質の管理					
事務事業名	事業1	浄水施設維持管理事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	修繕費	45,135千円	4		
	2	浄水場等電気料	53,543千円	5		
	3	その他(保守点検手数料、修理用材料など)	8,695千円	6		
所管部署	上下水道工務課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	水道法第5条(施設基準)					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	浄水施設を適切に維持管理し水道水を安定供給するために				
対象	瓦田浄水場 牛頸浄水場 各配水池(10箇所) 他場外施設 等				
対象者数	99,949人				
手段(活動)	予防保全定期点検ならびに機器類の突発的な故障などについては迅速な対応により				
期待される成果	適切な維持管理を図る。				
実施形態	一部委託				
筑紫地区等 近隣自治体との比較					同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度: 未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			維持管理コストを削減し、持続可能な水道経営の実現に向けて取り組む必要がある。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		946時間	1,703時間
	業務量(会計)		0時間	262時間
	業務量合計		946時間	1,965時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	80,881千円	86,186千円	107,373千円

財源	一般財源	79,506千円	84,813千円	105,999千円
	特定財源	1,375千円	1,373千円	1,374千円
	特定財源内容	牛頸川五区井堰維持管理費 1,342千円 月の浦配水池電気代 33千円	牛頸川五区井堰維持管理費 1,342千円 月の浦配水池電気代 31千円	牛頸川五区井堰維持管理費 1,342千円 月の浦配水池電気代 32千円

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	定期点検の回数	回					12	12
活動指標②	突発的な故障などへの対応	%					100	100
成果指標①	浄水機能の停止	件	0				0	0
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	946	823	0	0	123	0	1,703	837	866	0	0	262	
1	施設維持管理・保守点検		946	823			123		244	108	136			108	
2	瓦田浄水場濁度計修繕工事		0						66	66	0			54	
3	瓦田浄水場活性炭設備2号逆洗ポンプ修繕工事		0						31	6	25				
4	牛頸高区送水ポンプ点検業務(4・8・12月)		0						30	10	20				
5	水道施設樹木管理等業務		0						60	0	60				
6	修繕業務		0						950	475	475				
7	委託業務		0						89	34	55				
8	点検業務		0						133	38	95				
9	修理用材料・作業用消耗品購入業務		0						100	100	0			100	
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	浄水場や水質の管理					
事務事業名	事業2	浄水場運転管理等委託事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	上下水道工務課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	水道法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	浄水施設の運転管理を適切に行うために				
対象	瓦田浄水場 牛頸浄水場 各配水池(10箇所) 他場外施設 等				
対象者数	99,949人				
手段(活動)	浄水場の運転管理およびそれに付随する業務を民間事業者へ委託し、管理状況を監督することで				
期待される成果	効率的な運転管理を図る。				
実施形態	一部委託				
筑紫地区等 近隣自治体との比較					同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度: 未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			より効率的な運転管理となるように業務仕様書の内容を検討する必要がある。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		65時間	417時間
	業務量(会計)		0時間	201時間
	業務量合計		65時間	618時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	150,480千円	150,480千円	150,480千円

財源	一般財源	150,480千円	150,480千円	150,480千円
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	管理状況の報告	月					12	12
活動指標②								
成果指標①								
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	浄水場の運転管理等を民間事業者へ委託することにより、浄水場に関わる職員数を削減することができている。(令和4年度 係長1名、担当職員1名、会計年度任用職員1名 合計3名)							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	65	65	0	0	0	0	417	242	175	0	0	201	
1	浄水場運転管理等委託		65	65					192	72	120			201	
2	寒波・渇水対策		0						225	170	55				
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	浄水場や水質の管理					
事務事業名	事業3	水質管理事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	上下水道工務課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	水道法第4条(水質基準)水道法第15条(定期及び臨時の水質検査)水道法第20条(水質検査)					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	人の飲用に適する水を確保するとともに安全な水道水を目指すために				
対象	給水区域内において				
対象者数	99,949人				
手段(活動)	水質検査計画に基づく、法定水質検査、その他水質検査、臨時水質検査ならびに検査結果の分析により				
期待される成果	水源から給水栓に至る総合的な水質管理を図る。				
実施形態	全部委託				
筑紫地区等 近隣自治体との比較					同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度: 未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			現在の水質検査を適切に実行していくと共に、万一水質が悪化した際の手順について検討していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		129時間	133時間
	業務量(会計)		0時間	122時間
	業務量合計		129時間	255時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	9,504千円	9,829千円	10,709千円

財源	一般財源	9,504千円	9,829千円	10,709千円
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	水質検査	回		12	12	12	12	12
活動指標②				12	12	12		
成果指標①	水質事故	件	0	0	0	0	0	0
成果指標②				0	0	0		
上記指標に表れない成果等								



3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
			正規職員等					会計 年度	正規職員等					会計 年度	
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
		計	129	38	0	0	91	0	133	12	121	0	0	122	
1	水質検査業務		129	38			91		133	12	121			122	
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	浄水場や水質の管理						
事務事業名	事業4	その他（取水・配水量等の記録 等）					
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	会計年度任用職員報酬等	2,407千円	4			
	2	福岡地区水道企業団受水費	701,902千円	5			
	3	その他（使用料、手数料）	2,804千円	6			
所管部署	上下水道工務課			事業区分	経常事業		
根拠法令・要綱等							
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定		

目的					
対象					
対象者数	99,949人				
手段(活動)					
期待される成果					
実施形態					
筑紫地区等 近隣自治体との比較					

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		349時間	294時間
	業務量(会計)		0時間	247時間
	業務量合計		349時間	541時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	700,719千円	701,798千円	707,113千円

財源	一般財源	700,719千円	701,798千円	707,113千円
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①								
活動指標②								
成果指標①								
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	
未実施				

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	349	37	0	0	312	0	294	54	240	0	0	247	
1	取水及び配水の記録		210	13			197		152	0	152			39	
2	公共料金等支払業務		104	10			94		7	0	7			102	
3	農業用水送水		19	5			14		62	0	62			94	
4	報告書作成業務		7	0			7		0						
5	小学校社会科見学		9	9			0		66	54	12			12	
6	衛生管理業務		0						7	0	7				
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						